

農場便り

あ・ぐ・り

Agriculture～農業～

第38号

平成27年4月25日発行
発行責任者
農場長 菊地 庸雄

農業クラブより

今年度の農業クラブは、一致団結を目標に多くの大会（種目）に出場できるように活動しています。昨年度は、農業鑑定競技区分農業において、県大会最優秀賞（全国大会出場）、また、家畜審査競技乳牛の部で県大会優秀賞、意見研究発表大会県大会において意見発表区分食料・生産で優秀賞を獲得しました。今年度は、5月には各種目の校内予選が始まり、代表者は6月、7月に開催される各種県大会に出場します。東北大会や全国大会に参加できるように、学校全体で取り組んでいきたいと思ひます。さらに、今年度も町内のゴミ拾いを定期的実施していく予定です。

農場長より

今年度、農場長を務めます菊地庸雄と申します。よろしくお祈いします。昨年度は、生徒達が手間暇かけて栽培した米、サツマイモ、野菜、花などを購入して頂き有難うございました。今年も昨年同様、生徒達が販売実習でお邪魔することが多々あるかと思ひますが、購入して頂ければ幸いと思ひます。また、5月上旬には野菜苗の販売、6月からは草花苗販売、10月下旬に行われますミニ文化祭と同時開催の農産物販売、各種イベントでの販売、インターネット販売などを予定しています。今年度は、老朽化した機械設備の中から、トラック・田植機・ダンプトラックが更新される予定です。この農場便り「あ・ぐ・り」で今年も農場部の情報発信を行ってまいりますので、よろしくお祈いします。



作物部門

担当 星 安部

作物部門は今年度、水稻(コシヒカリ)3.3ha、そば(会津のかおり)3ha、サツマイモ(にしき)10a、その他試験栽培用としてエゴマ・ダイズを予定しています。研究テーマとしてそばとエゴマを使った商品開発に取り組んでいます。地域と連携して地域の特色ある商品を作りたいと考えています。作物専攻生は3年が4名、2年生が6名でそれぞれ研究テーマを設けて取り組んでいます。昨年はオリジナルのそばがきを作って、研究発表しました。今年度は商品化に向けていろいろ改善していく計画です。



野菜部門

担当 永井 高畑 齋藤

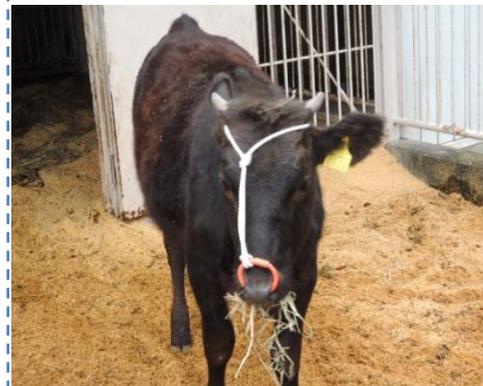
野菜部門は、各種多様な野菜の栽培・販売実習を行う予定です。今年度の夏野菜苗の販売は、休日を除いた5月7日(木)～29日(金)の3時半から4時半にかけて考えており、販売日に向けて着々と準備を進めています。温床を増設し、温度管理が徹底できるようになったため、苗も順調に成長しています。11種類30品種を取り扱っています。ぜひ多くの皆様においていただき、ご購入いただきたいと思ひます。詳細は町の防災無線「広報やまと」にてお知らせいたします。今年度もよろしくお祈いします。



畜産部門

担当 吉岡 板橋

今年度の生産計画は、繁殖牛部門では、受胎牛1頭が12月に出産、また昨年産まれた子牛2頭を出荷(6月・8月)する予定です。肥育牛では、6月に2頭、10月・11月に3頭出荷予定です。プロジェクト学習は、3年生は継続研究で《肥育牛の生育調査と飼料との関係》を題材に一年間調査・研究を行います。2年生も《仔牛の生育調査を試みて》というテーマで1年間調査・研究を行い、三学期に行われる校内研究発表大会で充実した発表ができるよう指導していきたいと思ひます。今年も6月に家畜審査競技が行われる予定です。各酪農農家にご協力を頂きながら大会に向けて、頑張っていきたいと思ひます。



草花部門

担当 菊地 木戸

今年度の生産計画を説明します。花壇用の苗として、マリーゴールド、ペチュニア、サルビア、ペゴニア、メランポジュウムなどは合計、約5,000ポット。鉢物の代表であるシクラメンが400鉢、カンナ・キク・プリムラ類・シネリア・キキョウなどは各150鉢の生産を計画しています。なお、花壇用苗は、予約受付中ですので、是非ご一報ください。数がそろえば配達もします。さらに、平成23年から実施しています、喜多方市役所前と喜多方駅前オブジェを本年度も設置していますので、近くにおいでの際は、お楽しみください。

